

令和 年 月 日

独立行政法人大学改革支援・学位授与機構長 殿

設置者名
役職名・氏名

令和8年度大学・高専機能強化支援事業の申請について

令和8年度大学・高専機能強化支援事業について、申請書類を添えて申請します。

令和 8 年度大学・高専機能強化支援事業
(支援 1 : 学部再編等による特定成長分野への転換等に係る支援)
「大規模文理横断転換枠」<新規分>
申請書

1. 基本情報

各様式で学部学科を例示していますが、
各様式の例示は、様式間で連動していませんのでご注意ください。

学校コード	11111111	設置区分	私立
大学名	竹橋大学	都道府県	東京都
学校種	大学		

設置者・申請者	代表の職名・氏名	学校法人□□ 理事長 ○○ ○○		
事業責任者 連絡先	職名・氏名	○○学部長 ×× ××		
	TEL	03-○○○○-××××		
	E-mail	*****@kijibashi.ac.jp		
事務担当者 連絡先	担当者	担当者 1	担当者 2	担当者 3
	職名・氏名	○○課○○係長 ××	○○係員 ○○ ××	○○係員 △△ ○○
	TEL	03-○○○○-○○○○	03-○○○○-△△△△	03-○○○○-□□□□
	E-mail	###@takebashi.ac.jp	¥¥¥@takebashi.ac.jp	\$\$\$@takebashi.ac.jp

事業計画名	竹橋大学○○学部設置計画
-------	--------------

2. 申請資格 ※全て「該当しない」大学が申請資格を有します

i) 大学全体として学生募集停止中の大学

該当の有無	該当しない
-------	-------

ii) 学校教育法第109条の規定に基づき文部科学大臣の認証を受けた者による直近の評価の結果、「不適合」の判定を受けている大学

該当の有無	該当しない
-------	-------

iii) 「私立大学等経常費補助金」において、定員の充足状況に係る基準以外の事由により、前年度に不交付又は減額の措置を受けた大学

該当の有無	該当しない
-------	-------

iv) 設置計画履行状況等調査において、「指摘事項（法令違反）」が付されている大学

該当の有無	該当しない
-------	-------

v) 大学、短期大学及び高等専門学校を設置等に係る認可の基準（平成15年文部科学省告示第45号）第2条第1号又は第2号のいずれかに該当する者が設置する大学

該当の有無	該当しない
-------	-------

3. 申請要件**【組織全体に係る要件】※各番号は公募要領における申請要件の番号と対応しています**

- ① 高等教育の修学支援新制度において、大学等における修学の支援に関する法律（令和元年法律第8号）に基づき、財務状況や収容定員充足率が適正であることを含めた要件を満たすことの確認を受けた大学であること。なお、新設予定の大学で、応募時点において、高等教育の修学支援新制度における要件確認の対象に該当しないものは、本要件は適用されません。

確認を受けている	確認を受けている	機関要件確認日	令和○年○月○日
----------	----------	---------	----------

※「機関要件確認日」欄には、確認が行われたことのお知らせがあった最新の日を記入する。

- ⑩ 大学の総収容定員充足率（在籍学生数の収容定員に対する割合）について、計画の対象となる学部等の設置等に係る設置認可申請又は届出までに80%を満たす計画であること。

<令和7年5月1日時点の情報>

収容定員 (a)	3,000 名
在学生等の数 (b)	2,750 名
収容定員充足率 (b/a)	91.7%

(基準日時点で80%を満たしていない場合は記載) 学部等の設置等までの計画

- ⑪ 寄附金、研究費等の外部資金の獲得について、フェーズ3の助成期間終了時までに、大学全体の外部資金獲得額を申請時点の平均（過去5年間における各年度の外部資金獲得額のうち最大額及び最小額を除いた残り3年分の平均）に本事業による助成金の額の2.5%を上乗せした水準以上とする計画であること。

寄附金、研究費等の外部資金獲得に係る計画

大学全体の外部資金獲得額について、申請時点の平均は〇,〇〇〇,〇〇〇千円であるが、助成期間終了時までに、本事業による助成金の額の2.5%に相当すると見込まれる〇〇,〇〇〇千円を上乗せした〇,〇〇〇,〇〇〇千円以上の水準とすることを旨とする。

~~~~~についての~~~研究及び~~~~の実験等による受託研究費として、~~~~~を見込む。

また、~~~~~を強化し、~~~~~により地元企業・卒業生等の寄附金を~~~~~する計画である。

~~~~~

~~~~~

- ⑫ 選定された大学は、公募要領に定める申請要件を満たす質の高い教育等に向けた計画の具体化に努めるとともに、その進捗報告を行うこと。また、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構法第十六条の三に規定する助成業務の実施に関する方針（令和8年1月30日改定文部科学大臣認可）六（2）②に基づき機構が実施する会議に参加すること。

|            |   |
|------------|---|
| 計画の具体化に努める | ✓ |
| 計画の進捗報告を行う | ✓ |
| 会議に参加する    | ✓ |

- ⑬ 文部科学大臣から国際卓越研究大学として認定を受け、支援を受けている大学でないこと。

|        |                    |
|--------|--------------------|
| 申請の有無等 | 認定を受けておらず申請する意向もない |
|--------|--------------------|

- ⑭ 文部科学省に設置する「成長分野転換支援委員会」へ助言等を求め、構想の質や実現可能性を高めた計画であること。

|                  |   |
|------------------|---|
| 助言等を求めている        | ✓ |
| 構想の質・実現可能性を高めている | ✓ |

|       |          |      |     |
|-------|----------|------|-----|
| 学校コード | 11111111 | 設置区分 | 私立  |
| 大学名   | 竹橋大学     | 都道府県 | 東京都 |
| 学校種   | 大学       |      |     |

〈申請する計画に係る政府全体の戦略・方針等〉

|                |                                                                                                                         |
|----------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 政府全体の戦略・方針名    | 科学技術・イノベーション基本計画                                                                                                        |
| 当該戦略等掲載URL     | <a href="https://www8.cao.go.jp/cstp/kihonkeikaku/index7.html">https://www8.cao.go.jp/cstp/kihonkeikaku/index7.html</a> |
| 取り組む分野に関する主な記載 | ③ 次世代情報基盤技術、ネットワークセキュリティ技術といったデジタル・サイバーセキュリティ関連技術（コンテンツを含む。） 本文PDFファイル37ページ                                             |

3.申請要件

【設置等を行う組織に係る要件】※各番号は公募要領における申請要件の番号と対応しています

- ⑧ 特定成長分野に係る学部の設置等（学部若しくは学科の設置又は収容定員の増加）による組織の変更を伴う学部再編等の計画であること。
- ⑦ 学部又は学科の設置による計画である場合は、当該学部又は学科の入学定員が150名以上であること。既設の学部又は学科の収容定員の増加による計画である場合は、当該学部又は学科の入学定員が150名以上増加する計画であること。また、文系学部の教育の質的向上を図る観点から、新たな学部等の設置等により増加する入学定員数以上の文系学部等の入学定員の減少を伴う計画であること。  
 ただし、「ダブルメジャー取組」については、以下を満たす計画であること。  
 ・入学定員150名以上の学部等において高度なレベルの文理融合教育を実施する計画であること。  
 ・当該学部等において高度なレベルの文理融合教育の実施規模以上の入学定員減又は当該入学定員減と同等の学生教員比率の改善を伴う計画であること。  
 ・「高度なレベルの文理融合教育」は、卒業要件単位140単位以上かつ、理学、工学、農学いずれかの学位分野に係る科目について30単位以上学修する教育課程を編成する計画であること。  
 ・養成する人材像や教育課程の変更、これまでとは異なる学位分野の追加を伴う計画であること。
- ⑨ 事業計画の選定があった日から4年を経過する日を含む年度の末日までに、計画の対象となる学部等の設置等を行うことを目指す計画であること。（本事業の申請時に既に設置認可申請又は届出を行っている場合を除く。）

|        |        |           |      |
|--------|--------|-----------|------|
| 改組予定年度 | 令和10年度 | 認可申請・届出の別 | 認可申請 |
|--------|--------|-----------|------|

|         |               |
|---------|---------------|
| 認可申請の内容 | (私立) 学部・学科の設置 |
|---------|---------------|

|      |       |
|------|-------|
| 改組内容 | 学部の新設 |
|------|-------|

|        |     |
|--------|-----|
| 設置等組織名 | A学部 |
|--------|-----|

|            |    |      |    |             |     |   |
|------------|----|------|----|-------------|-----|---|
| 設置等組織の学位分野 | i  | 理学関係 | II | 社会学・社会福祉学関係 | III | - |
|            | iv | -    | v  | -           | vi  | - |

|           |            |
|-----------|------------|
| 入学定員      | 新設予定       |
| 在籍者数      | 新設予定       |
| 収容定員      | 新設予定       |
| 収容定員充足率   | 新設予定       |
| 基幹教員数     | 新設予定       |
| 当該学部等の所在地 | 東京都千代田区一ツ橋 |

|        |      |
|--------|------|
| 定員の増加数 | 100名 |
|--------|------|

|              |      |
|--------------|------|
| 文系学部等の定員の減少数 | 200名 |
|--------------|------|

|                 |       |
|-----------------|-------|
| ダブルメジャー取組 該当の有無 | 該当しない |
|-----------------|-------|

|           |        |
|-----------|--------|
| 大学全体の在籍者数 | 2,750名 |
|-----------|--------|

|                                            |      |
|--------------------------------------------|------|
| 新設理系学部の完成年度を待たず、当該学部を基礎とする大学院を設置する計画 該当の有無 | 該当する |
|--------------------------------------------|------|

|            |        |
|------------|--------|
| 大学全体の総収容定員 | 3,000名 |
|------------|--------|

(2) 改組予定年度 **令和12年度** 認可申請・届出の別 **認可申請及び届出**

認可申請の内容 **(私立) 収容定員の総数の増加**

改組内容 **既存学科の収容定員の増加**

設置等組織名 **B学部b学科**

設置等組織の学位分野

|    |             |    |              |     |   |
|----|-------------|----|--------------|-----|---|
| i  | <b>工学関係</b> | II | <b>経済学関係</b> | III | - |
| iv | -           | v  | -            | vi  | - |

|           |         |
|-----------|---------|
| 入学定員      | 120 人   |
| 在籍者数      | 468 人   |
| 収容定員      | 480 人   |
| 収容定員充足率   | 97.5%   |
| 基幹教員数     | 16 人    |
| 当該学部等の所在地 | 東京都千代田区 |

定員の増加数 **100 名**

文系学部等の定員の減少数 **200 名**

大学全体の在籍者数 **2,750 名**

大学全体の総収容定員 **3,000 名**

ダブルメジャー取組 該当の有無 **該当する**

新設理系学部の完成年度を待たず、当該学部を基礎とする大学院を設置する計画 該当の有無 **該当しない**

⑥ 社会において具体的な人材ニーズが現に存在する、又は、その十分な見通しのある分野に係る学部等の設置等に取り組む計画であること。(設置等組織が複数ある場合は、それぞれについて記載)

(例えば、総合科学技術・イノベーション会議において検討されている「重要技術領域」等の政府方針との関係性が明確である計画、かつ、各地域における産業動向や人材需給状況を踏まえ、地域の自治体や産業界等との人材ニーズや構想内容等について事前協議を行う計画であること。)

具体的な社会ニーズ及び計画との関連 (フェーズ1 期間中に検討する場合は、その行程や手法等について記載)

近年の~~~~~及び~~~~~により~~~~~な人材が求められていることを踏まえ、~~~~~を行った結果、~~~~~のとおりに~~~~~が得られた。このことは、~~~~~ということをしており、~~~~~に対応した人材の育成に取り組む、~~~~~のできる人材養成を目指す計画である

- ③ 各地域における人材需給状況や産業界を含む社会のニーズ等を踏まえ、自治体や複数の企業等との事前協議も含めた地域との連携を行い、学修目標の具体化、体系的な教育カリキュラムの編成及び大学での学修に必要な資質・能力等を評価する入学者選抜が適切に実施され、そのための体制を構築する計画となっていること。

支援期間中における計画（フェーズ1期間中に検討する場合は、その行程や手法等について記載）

本学の所在する〇〇県の自治体や企業との意見交換や人材需要に関する調査により、〇〇県では、～～～～～の分野の人材需要があることを把握している。それを踏まえ、～～～～～や～～～～～といったニーズに対応できるよう、～～～～～や～～～～～のような～～～～～を持った～～～～～人材、～～～～～な人材を育成する。

具体的には、卒業時にはディプロマ・ポリシーに定める～～～～～な知識・能力を身に付けるべく、カリキュラム・ポリシーに基づき1年次には～～～～～、2年次には～～～～～などの授業科目を展開するほか、地元企業等との連携により～～～～～を実施するなど、学年の進捗に沿った体系的なカリキュラムを編成することとしている。なお、～～～～～の認証取得のための申請を予定している。また、このようなカリキュラムに対応できる人材を確保するため、アドミッション・ポリシーに基づき、～～～～～による入学者選抜や～～～～～を活用した入学者選抜を実施する予定である。

- ⑫ 計画の対象となる学部等において、地域の自治体や同一都道府県内の事業所等との共同研究等を実施し、フェーズ3の助成期間終了時まで、合計1千万円以上の共同研究費等の受入れを実施する計画であること。

合計1千万円以上の共同研究費等の受入れに係る計画

（フェーズ1期間中に検討する場合は、その行程や手法等について記載）

本学の所在する〇〇県で操業する株式会社〇〇社の〇〇事業所と連携し、令和〇年～令和〇年まで～～～～～の分野について、～～～～～をテーマとしての共同研究を実施し、～～～～～フェーズ3終了となる令和〇年度末までに合計〇円以上の共同研究費の受入れを実施する予定である。また、令和〇年～令和〇年まで本学の所在する〇〇県に本社を置く株式会社◇◇社と～～～～～の分野について、～～～～～をテーマとしての共同研究を実施し、～～～～～フェーズ3終了となる令和〇年度末までに合計〇円以上の共同研究費の受入れを実施する予定である。

- ⑬ 計画の対象となる学部等において、自大学以外の機関との連携を通じた教育体制の整備と教育の実施及び多様な入学者の確保に向けた取組を行う計画であること。（設置等組織が複数ある場合は、それぞれについて記載）

既存の取組及び支援期間中における計画（フェーズ1期間中に検討する場合は、その行程や手法等について記載）

〇〇〇大学と〇〇〇大学と連携し、共に～～～～～や～～～～～の分野について～～～～～するとともに、～～～～～や～～～～～を実施しており、～～～～～をさらに実施する予定である。

多様な入学者の確保にあたっては、社会人学生に対しては～～～～～の導入や～～～～～など、留学生に対しては～～～～～や～～～～～の支援を行っており、加えて、～～～～～の導入を予定している。また、教室を～～～～～として整備し、各授業科目において～～～～～を導入するとともに～～～～～を設置し、～～～～～の学生への支援体制も構築予定である。

- ④ 特定成長分野の人材を育成するための戦略、適切な管理・教育体制や教育研究環境の整備を図る計画となっていること。（設置等組織が複数ある場合は、それぞれについて記載）

どのような人材の育成を目指し、そのためにどのような整備を図る計画になっているか（フェーズ1期間中に検討する場合は、その行程や手法等について記載）

~~~~~等に基づく~~~~~  
~~~~~人材を育成するため、~~~~~施設  
の整備、~~~~~による教育体制の充実、  
~~~~~及び~~~~~  
~~~~~により、~~~~~  
~~~~~とする計画である。

- ⑤ 計画の対象となる学部等において、実務経験のある教員等による授業科目を配置する計画となっていること。（設置等組織が複数ある場合は、それぞれについて記載）

支援期間中における計画（既存の配置状況を含め、教員の確保の見通しの観点を含めて検討された計画を記載。フェーズ1期間中に検討する場合は、その行程や手法等について記載。）

~~~~~を配置しており、~~~~~となっている。  
加えて、新学部においては、~~~~~である〇〇社と〇〇〇社の技術者をはじめ、~~~~~  
~~~~~を講師として招き、~~~~~や~~~~~  
~~~~~といった授業科目を開講する予定である。  
また、~~~~~の経験を持つ教員を任用し、~~~~~  
~~~~~する予定である。

- ② 十分な学生確保の見通しを備えた計画となっていること。（設置等組織が複数ある場合は、それぞれについて記載）

支援期間中における十分な学生確保の計画について具体的に説明してください。説明においては、受験対象者等へのアンケート調査、大学所在地域における人口動向や産業動向等に基づく養成する人材の需要など定量的な要素を具体化するための計画に加え、既設組織における取組や近隣他大学の状況等を踏まえた具体的な計画を記載してください。

近隣の高等学校をはじめとした~~~~~に対する〇〇調査を実施し、~~~~~
~~~~~という状況を把握している。  
〇〇による調査によると本学の所在する〇県においては、20xx年に18歳人口が〇割減の〇万人となるが見込まれるものの、新学部の卒業生の就職先として想定する〇〇分野では~~~~~のため、20xx年に〇人程度の人材需要が見込まれる。〇県においては〇〇分野の学部を設置する大学〇校のみであり、現在の学生確保の状況は~~~~~な状況であり、今後、年間〇人程度の人材の不足が見込まれる。  
また、本学においては、既存の学部において学生確保のため~~~~~の取組を行っており、収容定員充足率は~~~~~な状況となっている。

**4. 確認項目**

計画の対象となる組織において、以下A、Bの内それぞれ1つ以上を実施すること。(複数選択可)

**【A：連携を通じた教育体制の整備と実施】(関係開設科目等に限らない)**

- |   |                                                 |
|---|-------------------------------------------------|
| ✓ | a. 企業や自治体と連携した科目 (PBL等) の整備・実施                  |
|   | b. 関連分野に強みを持つ地域の他大学と連携した科目の整備・実施                |
|   | c. 関連分野に強みを持つ海外大学との連携 (連携した科目や交換留学プログラムの整備・実施等) |

チェックした項目に関する支援期間中における計画及び実績 (フェーズ1 期間中に検討する場合は、その行程や手法等について記載)

(設置等組織が複数ある場合は、それぞれについて記載)

a. ○○社や~~~~~より技術者数名を講師として招き、~~~~~を実施する予定である。  
 また、自治体と連携し~~~~~や~~~~~のような課題に関するPBL型の授業科目を複数開講し、~~~~~のとおり整備、実施する計画である。  
 ~~~~~。

【B：多様な入学者の確保に向けた取組】

- | | |
|---|---|
| ✓ | a. 入学者選抜における科目の見直し |
| ✓ | b. 女子学生の確保 (志願者数増) に向けた取組 |
| | c. 地域の初等中等教育段階の学校との連携 (出張授業の実施等) |
| | d. 社会人学生の受入れ強化に向けた取組 (リカレント・リスキリングへの対応) |
| | e. 留学生の受入れ強化に向けた取組 |

チェックした項目に関する支援期間中における計画及び実績 (フェーズ1 期間中に検討する場合は、その行程や手法等について記載)

(設置等組織が複数ある場合は、それぞれについて記載)

a. 周辺地域の高等学校等への説明会実施、~~~~~、入学者選抜における~~~~~枠の設置及び~~~~~による連携強化などの取組を実施する計画である。また、近隣の~~~~~学校や~~~~~学園などに対し~~~~~や~~~~~を主とした~~~~~、学生による~~~~~の実施等を検討している。
 b. ~~~~~。

5. 参考情報

該当する項目をチェックしてください。

- i) 特定地域内学部収容定員の抑制等に関する命令第8条第2項第5号 (高度なデジタル人材の育成に係る例外) に基づく届出予定の有無

| | |
|-------|-------|
| 予定の有無 | 予定がある |
|-------|-------|

- ii) 設置等組織の改組分野

| | | | | |
|------|--------|--------|--|--|
| 改組分野 | デジタル分野 | グリーン分野 | | |
|------|--------|--------|--|--|

- iii) 大学における初めての理系学部・学科の設置に該当する

| | |
|-------|-------|
| 該当の有無 | 該当しない |
|-------|-------|

学部再編等の構想図について

入学定員、収容定員の移行状況確認表

| | | |
|-----------------|------|--|
| ダブルメジャー取組 該当の有無 | 該当する | ※該当する場合には、「ダブルメジャー欄」で「該当する」を選択し、様式 1 - 2 (5) に記入してください。、該当しない場合には「該当しない」を選択してください。 |
| 東ねた計画 該当の有無 | 該当する | ※東ねた計画に該当する場合には、非表示の行を表示させ、欄に記載してください。 |

入学定員・収容定員を増する学部・学科等 (ダブルメジャー取組でコース等を設置する場合はコース等まで記載)

| 学部学科等 | 学位分野 | ダブルメジャー | 定員等 | 令和8年度 | 令和9年度 | 令和10年度 | 令和11年度 | 令和12年度 | 令和13年度 | 令和14年度 | 令和15年度 | 定員増加数
(A) |
|-------|-------------|---------|-----------|--------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------------|
| | | | | フェーズ1 | フェーズ2 | フェーズ3 | フェーズ3 | フェーズ3 | フェーズ3 | — | — | |
| A学部 | 理学関係 | 該当しない | 認可申請・届出時期 | 令和9年〇月 | | | | | | | | |
| | 社会学・社会福祉学関係 | | 入学定員 | | | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 |
| | | | 編入学定員 | | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | 収容定員 | | | 400 | 400 | 400 | 400 | 400 | 400 | 400 |

入学定員・収容定員を増する学部・学科等② (ダブルメジャー取組でコース等を設置する場合はコース等まで記載)

| 学部学科等 | 学位分野 | ダブルメジャー | 定員等 | 令和8年度 | 令和9年度 | 令和10年度 | 令和11年度 | 令和12年度 | 令和13年度 | 令和14年度 | 令和15年度 | 定員増加数
(A) |
|--------|-------|---------|-----------|-------|-------|---------|---------|--------|--------|--------|--------|--------------|
| | | | | フェーズ1 | フェーズ1 | フェーズ1 | フェーズ2 | フェーズ3 | フェーズ3 | フェーズ3 | フェーズ3 | |
| B学部〇学科 | 工学関係 | 該当する | 認可申請・届出時期 | | | 令和11年〇月 | 令和11年〇月 | | | | | |
| | 経済学関係 | | 入学定員 | | | 120 | 120 | 220 | 220 | 220 | 220 | 100 |
| | | | 編入学定員 | | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | 収容定員 | | | 480 | 480 | 880 | 880 | 880 | 880 | 400 |

| | |
|--------|-----|
| 入学定員合計 | 200 |
| 収容定員合計 | 800 |

入学定員を減少させる文系学部等

| 学部学科等 | 学位分野 | 定員等 | 令和8年度 | 令和9年度 | 令和10年度 | 令和11年度 | 令和12年度 | 令和13年度 | 令和14年度 | 令和15年度 | 定員減少数
(B) |
|-------|-------------|---------|-------|-------|--------|---------|--------|--------|--------|--------|--------------|
| C学部 | 社会学・社会福祉学関係 | 定員減届出時期 | | | | 令和11年〇月 | | | | | |
| | | 入学定員 | 250 | 250 | 250 | 250 | 50 | 50 | 50 | 50 | 200 |
| | | 編入学定員 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 収容定員 | 1,000 | 1,000 | 1,000 | 1,000 | 200 | 200 | 200 | 200 | 800 |
| | | 定員減届出時期 | | | | | | | | | |
| | | 入学定員 | | | | | | | | | |
| | | 編入学定員 | | | | | | | | | |
| | | 収容定員 | | | | | | | | | |
| | | 定員減届出時期 | | | | | | | | | |
| | | 入学定員 | | | | | | | | | |
| | | 編入学定員 | | | | | | | | | |
| | | 収容定員 | | | | | | | | | |
| | | 定員減届出時期 | | | | | | | | | |
| | | 入学定員 | | | | | | | | | |
| | | 編入学定員 | | | | | | | | | |
| | | 収容定員 | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | 入学定員合計 | 200 |
| | | | | | | | | | | 収容定員合計 | 800 |

入学定員を減少させる文系学部等以外の学部 ※申請要件の「新たな学部等の設置等により増加する入学定員数以上の文系学部等の入学定員の減少」には計上できません。

| 学部学科等 | 学位分野 | 定員等 | 令和8年度 | 令和9年度 | 令和10年度 | 令和11年度 | 令和12年度 | 令和13年度 | 令和14年度 | 令和15年度 | 定員減少数
(B) |
|-------|------|---------|-------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------------|
| | | 定員減届出時期 | | | | | | | | | |
| | | 入学定員 | | | | | | | | | |
| | | 編入学定員 | | | | | | | | | |
| | | 収容定員 | | | | | | | | | |
| | | 定員減届出時期 | | | | | | | | | |
| | | 入学定員 | | | | | | | | | |
| | | 編入学定員 | | | | | | | | | |
| | | 収容定員 | | | | | | | | | |
| | | 定員減届出時期 | | | | | | | | | |
| | | 入学定員 | | | | | | | | | |
| | | 編入学定員 | | | | | | | | | |
| | | 収容定員 | | | | | | | | | |
| | | 定員減届出時期 | | | | | | | | | |
| | | 入学定員 | | | | | | | | | |
| | | 編入学定員 | | | | | | | | | |
| | | 収容定員 | | | | | | | | | |
| | | 定員減届出時期 | | | | | | | | | |
| | | 入学定員 | | | | | | | | | |
| | | 編入学定員 | | | | | | | | | |
| | | 収容定員 | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | 入学定員合計 | 0 |
| | | | | | | | | | | 収容定員合計 | 0 |

備考

【フェーズ3助成金】「文系学部の教育の質向上に向けた取組に係る経費」の支援を受ける要件

(定員減を行う文系学部において、以下の内容を含めた「教育の質向上総合計画」を策定することを支援を受ける要件としています。)

| | |
|---|-----|
| i) 定員減を行う文系学部において、「教育の質向上総合計画」を策定すること。(申請時に策定済であること) | 策定済 |
| ii-i) 複数の学部で入学定員を減ずる場合、「教育の質向上総合計画」は、入学定員を減ずる全ての学部で計画策定すること。 | 策定済 |
| ii-ii) 学科単位で入学定員を減ずる場合、「教育の質向上総合計画」は、当該学科が属する学部全体で計画策定すること。
※「学科単位で入学定員を減ずる場合」には、「策定済/未策定」を選択してください。該当しない場合には「該当しない」を選択してください。 | 策定済 |
| iii) 「教育の質向上総合計画」に、高校段階での理数系科目の履修を出願要件に設定していること。 | 策定済 |
| iv) 「教育の質向上総合計画」に、大学入学選抜における理数系科目の設定をしていること。 | 策定済 |
| v) 「教育の質向上総合計画」に、数理・データサイエンス・AI教育の実施計画に加え、少人数PBL教育やアクティブ・ラーニングの実施、それに係る教員のSD実施計画等を含めた文系学部における教育の質向上の取組の策定をしていること。 | 策定済 |
| vi) 文系学部における教育の質向上の取組の策定についての説明。 | |

ダブルメジャーの申請要件

i) 様式1-2の「ダブルメジャー取組 該当の有無」において「有」を選択した場合、次のいずれかを行うこと。

| | |
|--|---|
| ダブルメジャーの実施にあたり、大学において授与していない学位分野が追加される場合は認可申請 | ✓ |
| ダブルメジャーの実施にあたり、学部・学科の設置を行い、かつ大学において授与している学位分野の場合は設置の届出 | |
| ダブルメジャーの実施にあたり、学部・学科の設置を行わずコース等を設置し、かつ大学において授与している学位分野の場合は学則上、実施規模等を明示 | |

ii - i) 1つのメジャー科目群において、理学、工学、農学いずれかの学位分野に係る科目について30単位以上を修得すること。

| | |
|-------|------|
| 該当の有無 | 該当する |
|-------|------|

ii - ii) 卒業要件単位数が140単位以上であること。

| | |
|-------|------|
| 該当の有無 | 該当する |
|-------|------|

iii - i) 入学定員150名以上のダブルメジャーを実施する学部等を設置すること。

| | |
|-------|------|
| 該当の有無 | 該当する |
|-------|------|

iii - ii) 当該学部等においてダブルメジャーの実施規模以上の入学定員減を伴う計画であること。
あるいは、当該学部等においてダブルメジャーの実施規模以上の入学定員減に代えて、教員数増による教育の質向上の計画であること。

| | |
|-------|------|
| 該当の有無 | 該当する |
|-------|------|

iii - iii) 当該学部等におけるダブルメジャーへの対応（当該学部等における教育の質向上の方法）。

| |
|---------------------------|
| ダブルメジャーを導入する学部等の入学定員を減とする |
|---------------------------|

iv) 具体的な削減学部等及び削減規模の説明。

【定員を▲150名減するケース】

(1) ダブルメジャー学科・コースを置く学部定員減の算出

| 設置前 | | | 設置後 | | | 入学定員▲減 | | 収容定員▲減 | |
|------|------|------|------|------|------|--------|------|--------|--|
| 学部等名 | 入学定員 | 収容定員 | 学部等名 | 入学定員 | 収容定員 | | | | |
| A学部 | 1000 | 4000 | A学部 | 900 | 3600 | -100 | -400 | | |
| B学科 | 500 | 2000 | B学科 | 300 | 1200 | -200 | -800 | | |
| C学科 | 500 | 2000 | C学科 | 450 | 1800 | -50 | -200 | | |
| | | | D学科 | 150 | 600 | 150 | 600 | | |
| | | | | | | 0 | 0 | | |
| | | | | | | 0 | 0 | | |

(2) 入学定員を減するのみの学部定員減の算出 ※該当がなければ入力不要

| 設置前 | | | 設置後 | | | 入学定員▲減 | | 収容定員▲減 | |
|------|------|------|------|------|------|--------|------|--------|--|
| 学部等名 | 入学定員 | 収容定員 | 学部等名 | 入学定員 | 収容定員 | | | | |
| E学部 | 1000 | 4000 | E学部 | 950 | 3800 | -50 | -200 | | |
| | | | | | | 0 | 0 | | |
| | | | | | | 0 | 0 | | |

(3) 入学定員の減の確認

入学定員：150名以上の減が必要。
 収容定員：上記入学定員×4以上の減が必要。

| 入学定員▲減合計 | 収容定員▲減合計 |
|----------|----------|
| -150 | -600 |

【入学定員を減らさず教員数増のみで対応するケース】

(1) 入学定員▲150名減したと仮定した場合のST比の算出

入学定員・収容定員（令和○年○月）

| 学部等名 | 入学定員 | 収容定員 |
|-------|------|------|
| A学部 | 1000 | 4000 |
| 専任教員数 | | 120 |
| ST比 | | 33.3 |



入学定員（▲150名）・収容定員（▲600名）の減を仮定

| 学部等名 | 入学定員 | 収容定員 |
|-------|------|------|
| A学部 | 850 | 3400 |
| 専任教員数 | | 120 |
| ST比 | | 28.3 |

←基準ST比



(2) ST比が(1)のST比以下となる専任教員数(増)の算出

| 学部等名 | 入学定員 | 収容定員 |
|-------|------|------|
| A学部 | 1000 | 4000 |
| 専任教員数 | | 142 |
| ST比 | | 28.2 |

←(1)の「基準ST比」以下となるよう、専任教員数の増が必要。

【入学定員減（1学部のみ）と教員数増の組み合わせで対応するケース】

（1）入学定員▲150名減したと仮定した場合のST比の算出

入学定員・収容定員（令和〇年〇月）

| 学部等名 | 入学定員 | 収容定員 |
|-------|------|------|
| A学部 | 1000 | 4000 |
| 専任教員数 | | 120 |
| ST比 | | 33.3 |



入学定員（▲150名）・収容定員（▲600名）の減を仮定

| 学部等名 | 入学定員 | 収容定員 |
|-------|------|------|
| A学部 | 850 | 3400 |
| 専任教員数 | | 120 |
| ST比 | | 28.3 |

←基準ST比

（2）ST比が（1）のST比以下となる専任教員数（増）の算出

設置前

| 学部等名 | 入学定員 | 収容定員 |
|------|------|------|
| A学部 | 1000 | 4000 |
| B学科 | 500 | 2000 |
| C学科 | 500 | 2000 |
| | | |
| | | |
| | | |



設置後

| 学部等名 | 入学定員 | 収容定員 |
|------|------|------|
| A学部 | 900 | 3600 |
| B学科 | 300 | 1200 |
| C学科 | 450 | 1800 |
| D学科 | 150 | 600 |
| | | |
| | | |
| | | |

| 入学定員▲減 | 収容定員▲減 |
|--------|--------|
| -100 | -400 |
| -200 | -800 |
| -50 | -200 |
| 150 | 600 |
| 0 | 0 |
| 0 | 0 |

| | |
|-------|------|
| 専任教員数 | 128 |
| ST比 | 28.1 |

←（1）の「基準ST比」以下となるよう、専任教員数の増が必要。

【入学定員減（他学部を含む）と教員数増の組み合わせで対応するケース】

（１）定員減の算出

①ダブルメジャー学科・コースを置く学部

設置前

| 学部等名 | 入学定員 | 収容定員 |
|------|------|------|
| A学部 | 1000 | 4000 |

設置後

| 学部等名 | 入学定員 | 収容定員 |
|------|------|------|
| A学部 | 950 | 3800 |

| 入学定員▲減 | 収容定員▲減 |
|--------|--------|
| -50 | -200 |

②入学定員を減するのみの学部

設置前

| 学部等名 | 入学定員 | 収容定員 |
|------|------|------|
| E学部 | 1000 | 4000 |
| | | |

設置後

| 学部等名 | 入学定員 | 収容定員 |
|------|------|------|
| E学部 | 950 | 3800 |
| | | |

| 入学定員▲減 | 収容定員▲減 |
|--------|--------|
| -50 | -200 |
| 0 | 0 |

| 入学定員▲減合計 | 収容定員▲減合計 |
|----------|----------|
| -100 | -400 |

（２）入学定員減したと仮定した場合のST比の算出

入学定員・収容定員（令和〇年〇月）

| 学部等名 | 入学定員 | 収容定員 |
|-------|------|------|
| A学部 | 1000 | 4000 |
| 専任教員数 | | 120 |
| ST比 | | 33.3 |

（１）で算出した入学定員・収容定員の減を反映

| 学部等名 | 入学定員 | 収容定員 |
|-------|------|------|
| A学部 | 900 | 3600 |
| 専任教員数 | | 120 |
| ST比 | | 30.0 |

←基準ST比

(3) ST比が(2)のST比以下となる専任教員数(増)の算出

設置前

| 学部等名 | 入学定員 | 収容定員 |
|------|------|------|
| A学部 | 1000 | 4000 |
| B学科 | 500 | 2000 |
| C学科 | 500 | 2000 |
| | | |
| | | |
| | | |



設置後

| 学部等名 | 入学定員 | 収容定員 |
|------|------|------|
| A学部 | 950 | 3800 |
| B学科 | 325 | 1300 |
| C学科 | 475 | 1900 |
| D学科 | 150 | 600 |
| | | |
| | | |
| | | |

| 入学定員▲減 | 収容定員▲減 |
|--------|--------|
| -50 | -200 |
| -175 | -700 |
| -25 | -100 |
| 150 | 600 |
| 0 | 0 |
| 0 | 0 |

| | |
|-------|------|
| 専任教員数 | 127 |
| ST比 | 29.9 |

←(1)の「基準ST比」以下となるよう、専任教員数の増が必要。

【本様式で整理が難しいケースの場合には、機構にご相談ください。】

実施計画

(1) 事業概要

~~~~~。

~~~~~。

~~~~~。

~~~~~。

~~~~~。

~~~~~。

(2) フェーズごとの計画（本事業における学部等の設置等に係る計画とそれに伴う取組等の計画について記載）

| | |
|--------------|--|
| フェーズ1 | 1-① 令和〇年〇月～ …のための…の実施
1-② 令和〇年〇月～ …のための…の調査
1-③ 令和〇年〇月～ …のための…の導入
1-④ 令和〇年〇月～ …のための…の検討
1-⑤ 令和〇年〇月～ …
1-⑥ 令和〇年〇月～ … |
| フェーズ2
前倒し | 2-① 令和〇年〇月～ …のため…棟改修
2-② 令和〇年〇月～ …のため新校舎建設
2-③ 令和〇年〇月～ …のため土地取得 |
| 認可申請
又は届出 | 令和〇年〇月 〇〇学科 認可申請予定
令和〇年〇月 〇〇学科 学科の設置届出予定
令和〇年〇月 収容定員の総数の増加 認可申請予定 |
| フェーズ1
後倒し | 1-① 令和〇年から継続 …のための…の実施
1-② 令和〇年から継続 …のための…の調査
1-⑥ 令和〇年から継続 …
1-⑦ 令和〇年〇月～ …
1-⑧ 令和〇年〇月～ … |
| フェーズ2 | 2-① 令和〇年から継続 …のため…棟改修
2-② 令和〇年から継続 …のため新校舎建設
2-③ 令和〇年〇月～ …のため土地取得
2-④ 令和〇年〇月～ …のための施設設備整備 |
| 開設
又は定員増 | 令和〇年〇月 〇〇学部開設、〇〇学科定員増 |
| フェーズ2
後倒し | |
| フェーズ3 | 1年目 令和〇年〇月～ …のための…の調査 |
| | 2年目 令和〇年〇月～ …のための…の導入 |
| | 3年目 令和〇年〇月～ …のための…の実施 |
| | 4年目 令和〇年〇月～ …のための…の実施 |
| 定員減 | 令和〇年〇月 〇〇学部〇〇学科定員減に係る届出予定 |

(3) 資金計画

(単位：千円)

①助成期間に係る助成事業に要する経費

| 年度 | 令和7年度 | 令和8年度 | 令和9年度 | 令和10年度 | 令和11年度 | 令和12年度 | 令和13年度 | 令和14年度 | 令和15年度 | 合計 |
|---------------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 助成対象経費 | | *** ** | *** ** | *** ** | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | *** ** |
| 助成金申請額 | | *** ** | *** ** | *** ** | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | *** ** |
| 施設設備整備費・建物取得費 | | | *** ** | *** ** | | | | | | *** ** |
| 土地取得費 | | | *** ** | *** ** | | | | | | *** ** |
| 備品費 | | *** ** | | | *** ** | *** ** | *** ** | *** ** | | *** ** |
| 消耗品費 | | *** ** | | | *** ** | *** ** | *** ** | *** ** | | *** ** |
| 人件費 | | *** ** | *** ** | | *** ** | *** ** | *** ** | *** ** | | *** ** |
| 謝金 | | *** ** | *** ** | | *** ** | *** ** | *** ** | *** ** | | *** ** |
| 旅費 | | *** ** | *** ** | | *** ** | *** ** | *** ** | *** ** | | *** ** |
| 委託・外注費 | | *** ** | *** ** | | *** ** | *** ** | *** ** | *** ** | | *** ** |
| 印刷製本費 | | | *** ** | | *** ** | *** ** | *** ** | *** ** | | *** ** |
| 会議費 | | | *** ** | | | | | | | *** ** |
| 借料及び損料 | | | *** ** | | | | | | | *** ** |
| その他（諸経費） | | *** ** | *** ** | | | | | | | *** ** |
| 自己負担額 | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | *** ** |
| 施設設備整備費・建物取得費 | | | *** ** | *** ** | | | | | | *** ** |
| 土地取得費 | | | *** ** | *** ** | | | | | | *** ** |
| 備品費 | | | | | *** ** | *** ** | *** ** | *** ** | | *** ** |
| 消耗品費 | | | | | *** ** | *** ** | *** ** | *** ** | | *** ** |
| 人件費 | | *** ** | *** ** | | *** ** | *** ** | *** ** | *** ** | | *** ** |
| 謝金 | | *** ** | *** ** | | *** ** | *** ** | *** ** | *** ** | | *** ** |
| 旅費 | | *** ** | *** ** | | *** ** | *** ** | *** ** | *** ** | | *** ** |
| 委託・外注費 | | *** ** | *** ** | | *** ** | *** ** | *** ** | *** ** | | *** ** |
| 印刷製本費 | | *** ** | *** ** | | *** ** | *** ** | *** ** | *** ** | | *** ** |
| 会議費 | | *** ** | *** ** | | *** ** | *** ** | *** ** | *** ** | | *** ** |
| 借料及び損料 | | *** ** | *** ** | | | | | | | *** ** |
| その他（諸経費） | | *** ** | *** ** | | | | | | | *** ** |

※文部科学省や他省庁が実施する他の補助金は「自己負担額」に計上しないこと。

②助成金申請額等の積算内訳 → 様式 1 - 4

| ＜事業全体＞ 助成期間における各経費の明細 | | | | | | |
|---|------------|-----------|--------------|--------------------|----|---------|
| 令和 ○ 年度 | | | | | | (単位：千円) |
| ※助成金申請額又は自己負担額に記載があり、計画との関係等欄に記載がない場合は、計画との関係等欄のセルの色が変わります。 | | | | | | |
| ＜フェーズ 1＞ 経費区分 | 助成金申請額 (A) | 自己負担額 (B) | 助成対象経費 (A+B) | 計画との関係等 | 備考 | |
| [物品費] | | | | | | |
| 備品費 | ***,*** | | ***,*** | | | |
| ・～学部事務室複合機 | ***,*** | | ***,*** | 事業運営補助のため【1-③】A学部 | | |
| ・事業運営用パソコン | ***,*** | | ***,*** | 事業運営補助のため【1-③】b学科 | | |
| 消耗品費 | ***,*** | | ***,*** | | | |
| ・事務用品 | ***,*** | | ***,*** | 事業運営補助のため【1-③】b学科 | | |
| [人件費・謝金] | | | | | | |
| 人件費 | ***,*** | ***,*** | ***,*** | | | |
| ・事務補佐員 (***)円/月×8か月×3名) | ***,*** | ***,*** | ***,*** | 事業運営補助のため【1-③】A学部 | | |
| 謝金 | ***,*** | | ***,*** | | | |
| ・○○WG (***)円/回×4回×2名) | ***,*** | | ***,*** | 教育内容の充実のため【1-④】A学部 | | |
| [旅費] | | | | | | |
| ・○○WG (***)円/回×3回×6名) | ***,*** | | ***,*** | 教育内容の充実のため【1-④】A学部 | | |
| [その他] | | | | | | |
| 委託・外注費 | ***,*** | ***,*** | ***,*** | | | |
| ・○○○調査委託 | ***,*** | ***,*** | ***,*** | 現状の調査のため【1-②】A学部 | | |
| 印刷製本費 | ***,*** | | ***,*** | | | |
| ・学部パンフレット作製 | ***,*** | | ***,*** | 情報発信・広報のため【1-⑤】A学部 | | |
| 会議費 | | | | | | |
| 借料及び損料 | | | | | | |
| その他 (諸経費) | ***,*** | ***,*** | ***,*** | | | |
| ・～～～ライセンス使用料 | ***,*** | ***,*** | ***,*** | 事業運営補助のため【1-③】b学科 | | |
| ＜フェーズ 1＞ 合計 | ***,*** | ***,*** | ***,*** | | | |

令和〇年度

(単位：千円)

| <フェーズ2> 経費区分 | 助成金申請額
(A) | 自己負担額
(B) | 助成対象経費
(A+B) | 計画との関係等 | 備考 |
|---------------|---------------|--------------|-----------------|-------------------------|--|
| 施設設備整備費・建物取得費 | ***,*** | ***,*** | ***,*** | | |
| ・〇〇棟改修 | ***,*** | ***,*** | ***,*** | ～～学部棟の整備のため【2-①】
b学科 | ノ) 凹地名：〇〇
イ) 工事面積：〇〇〇〇㎡ (予定)
ウ) 工期：R〇.〇-〇.〇 (予定) (1年目) |
| ・新校舎建設 | ***,*** | ***,*** | ***,*** | 新校舎建設のため【2-②】A学部 | ノ) 凹地名：〇〇
イ) 工事面積：〇〇〇〇㎡ (予定)
ウ) 工期：R〇.〇-〇.〇 (予定) (1年目) |
| 土地取得費 | ***,*** | ***,*** | ***,*** | | |
| ・新校地取得 | ***,*** | ***,*** | ***,*** | ・・・のため【2-③】A学部 | |
| <フェーズ2> 合計 | ***,*** | ***,*** | ***,*** | | |

<事業全体> 助成期間における各経費の明細

令和 ○ 年度

(単位：千円)

| <フェーズ3> 経費区分 | 助成金申請額
(A) | 自己負担額
(B) | 助成対象経費
(A+B) | 計画との関係等 | 備考 |
|--------------------------|---------------|--------------|-----------------|--------------------|----|
| [物品費] | | | | | |
| 備品費 | | | | | |
| 消耗品費 | ***,*** | ***,*** | ***,*** | | |
| ・事務用品 | ***,*** | ***,*** | ***,*** | 事業運営補助のため【3-③】A学科 | |
| [人件費・謝金] | | | | | |
| 人件費 | ***,*** | ***,*** | ***,*** | | |
| ・事務補佐員 (***)円/月×12か月×2名) | ***,*** | ***,*** | ***,*** | 事業運営補助のため【3-③】A学科 | |
| 謝金 | ***,*** | | ***,*** | | |
| ・協議会謝金 (***)円/回×3回×4名) | ***,*** | | ***,*** | 教育内容の充実のため【3-⑥】A学科 | |
| [旅費] | ***,*** | | ***,*** | | |
| ・協議会旅費 (***)円/回×3回×4名) | ***,*** | | ***,*** | 教育内容の充実のため【3-⑥】A学科 | |
| [その他] | | | | | |
| 委託・外注費 | ***,*** | ***,*** | ***,*** | | |
| ・調査分析委託 | ***,*** | ***,*** | ***,*** | 現状の調査のため【3-②】A学科 | |
| 印刷製本費 | ***,*** | | ***,*** | | |
| ・資料等作成 | ***,*** | | ***,*** | 情報発信・広報のため【3-⑤】b学科 | |
| ・パンフレット作製 | ***,*** | | ***,*** | 情報発信・広報のため【3-⑤】A学科 | |
| 会議費 | ***,*** | ***,*** | ***,*** | | |
| ・企業等協議会費 | ***,*** | ***,*** | ***,*** | 教育内容の充実のため【3-④】b学科 | |
| 借料及び損料 | | | | | |
| その他 (諸経費) | ***,*** | | ***,*** | | |
| ・新聞広告制作・掲載費 | ***,*** | | ***,*** | 情報発信・広報のため【3-⑤】A学科 | |
| <フェーズ3> 合計 | ***,*** | ***,*** | ***,*** | | |